

ふるさと信州寄付金便り

～平成27年度寄付実績のご報告～

○ 平成27年度は、ふるさと信州寄付金として、12,428件 153,628,653円の寄付をいただきました。多くの皆様からのご寄付、ありがとうございました。
いただいた寄付金は、平成28年度以降、用途希望に沿って活用させていただきます。

○ いただいた寄付金の用途希望別内訳は次のとおりです。

① 災害に強い長野県づくり	15,774,000円
② みんなで支える子育て安心県づくり	29,254,432円
③ 美しい自然環境の観光県づくり	45,115,728円
その他	13,029,584円
希望なし（県政一般）	50,454,909円
合計	153,628,653円

○ ふるさと信州寄付金を活用して平成27年度に実施した主な事業のご紹介。

I 美しい山岳環境の保全

【寄付金の活用額 10,303千円】

① 民間との協働による山岳環境保全事業

民間事業者等と協力し、登山道の整備・維持補修等として活用させていただきました。



洗掘された登山道



木道による整備



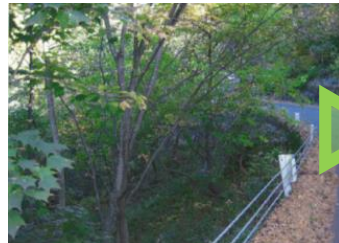
老朽化した木橋



木橋の補修整備

② 「ふるさと信州」森林リフレッシュ事業

市町村や地域住民等が道路や通学路等の沿線において行う森林整備に必要な経費の支援に活用させていただきました。



II 登山の安全対策

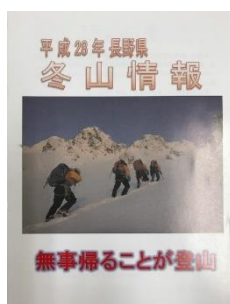
【寄付金の活用額 14,039千円】

① 山岳遭難防止対策事業（安全登山の啓発）

安全に登山を楽しんでもらうため、相談員や夏山常駐パトロール隊による啓発、啓発用のぼり旗や情報冊子の作成、民間企業と連携したイベントでの情報発信等に活用させていただきました。



相談員や夏山常駐パトロール隊による啓発



季節の情報、啓発事項を掲載した冊子の作成



民間企業によるイベントへのブース出展

②登山者総合安全対策事業

信州の山を訪れる登山者の安全確保を図るため、山岳高原パトロール隊員の増員に伴う装備品整備に活用させていただきました。



里山における遭難抑止啓発活動



救助訓練

Ⅲ 山岳高原観光の推進

【寄付金の活用額 6,709 千円】

①山岳遭難防止対策事業（無線電源）

山岳遭難の防止活動や迅速な救助活動のために整備した無線設備の更新や運用費用に活用させていただきました。



無線局本体、アンテナ等の維持、運用



無線装置稼働用電源の更新

○ その他の活用事業

【寄付金の活用額 53,337 千円】

上記以外にも様々な事業に活用させていただいております。

使途のご希望におきまして「その他」や「県に一任」のご寄付を活用した事業の一部をご紹介します。



都市と農村との交流を推進するため、都市部でのセミナーや商談会を開催しました。



観光地のトイレ整備を核として、美しい観光地域づくりを推進するため、きれいなトイレを維持できるよう、トイレ清掃研修会の開催や啓発シールの発行を行いました。



ポスターを活用し、「おいしい信州ふんど(風土)」をはじめとした信州の魅力ある農産物を県内外へ発信し販路拡大につなげました。



将来、信州出身の医師として活躍することを目指す医学部志望の高校2年生を全県から集め、1泊2日の合宿「信州赤ひげ塾」を開催しました。(写真は医学部生とのディスカッション)



リーフレット・ポスター・専用サイト作成のほか、健康づくりに関する情報を共有する「健康づくり県民大会」を開催するなど、健康づくり県民運動「信州ACEプロジェクト」に係る普及・発信を行いました。



東海地区野球大会の様子(波田学院)
波田学院(児童自立支援施設)において、野球の試合用ユニフォーム、帽子、グローブ等を購入しました。